

【普通科】 3年次 【選択】科目 「日本史研究」授業のシラバス

1 概要

教科名	地理歴史	科目名	日本史研究	単位数(コマ数)	2(70)
科目の目標	日本史Bを通して学習した日本史における様々な事象を考察し、自ら意欲的に追求することを通じて日本の歴史に対する理解を深める。				
教科書(出版社)	詳説日本史B 新訂版(山川出版社) 地歴高等地図 現代社会とその歴史的背景(帝国書院)	副教材(出版社)	図説日本史通覧(帝国書院) ポイント整理 日本史(東京法令)		

2 学習の方法

(1) 予習について

授業で取り扱う前後の範囲について教科書を読んでおいてください。複数回読んでおくことが望ましいです。範囲はすべて日本史A・Bでの既習事項なので理解しやすいはずです。

(2) 授業について

進路や理解度に応じて問題演習・まとめ作成・ペアワーク・グループワークなどで課題の設定と追究を繰り返し行い、理解を深めます。

(3) 復習について

日本史は扱う単語量が5000語を越えるため、復習が必須です。授業で取り扱った内容について次のように復習してください。

- ① 授業範囲について教科書を読み、歴史の流れを確認する。
- ② 授業でわからなかった単語、興味がわいた単語について用語集等で調べ、ノートにまとめる。
- ③ 資料集を読み、関連する地図や図表を確認する。
- ④ 過去の授業ノートやポイント整理を読み返し、理解度を確認する。

予習よりも復習に時間をかけること、授業があった日にすぐ復習すること、継続することが肝要です。

〈学習アドバイス〉

・2年までは通史的理解に主眼を置いていましたが、日本史研究では通史的要素にテーマ史を加え、史料読解もあり、更に多角的に学習を行います。受験を意識して取り組んでください。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
① 関心・意欲・態度	日本史における諸事象に興味をもち、積極的に取り組むことが出来た。
② 思考・判断・表現	自ら関心のあるテーマを設定し、調べ、まとめ、発表することが出来た。
③ 資料活用の技能	日本史における諸事象について、諸史資料を用いて、諸外国と関連づけてまとめることが出来た。
④ 知識・理解	日本史における諸事象についての知識を定着させた。

(2) 評価の方法（以下観点①～④は「(1) 評価の観点」と対応する）

評価材料		定期考査・単元テスト		小テスト	ノート	ワークシート	定期考査
観 点	割合						
① 関心・意欲・態度	25%	○	教科書教材の知識等に関わる問題、ノート・ワーク提出、夏季・冬季休業中のレポートなど	○	○	○	
② 思考・判断・表現	25%	○	考査における論述問題、ワークシートでの作業など		○	○	○
③ 資料活用の技能	25%	○	考査における論述問題、ワークシートでの作業など		○	○	○
④ 知識・理解	25%	○	教科書教材の知識等に関わる問題など				○

〈担当者からのメッセージ〉

授業での疑問点や成績のこと、単位認定などの不明な点は、いつでも担当の教員に質問してください。それぞれの質問について個別に対応したいと考えています。1年間、一緒にがんばって勉強していきましょう。

【普通科】 3年次 【選択】 科目 「日本史研究」授業のシラバス

4 授業計画

月	単元	時数	学習内容	観点別評価	到達目標	考查等
前期 4	・ 原始・古代	6	・ 古代社会と諸外国とのつながり ・ 史資料の読解・考察	① ②	・ 古代における基本的知識が理解出来た。 ・ 古代の史資料を通して諸外国との関係を理解出来た。	前期中間考查
5	中世	8	・ 中世社会と諸外国とのつながり 史資料の読解・考察	① ②	中世代における基本的知識が理解出来た。 ・ 中世の史資料を通して諸外国との関係を理解出来た。	
	まとめ		テーマを設定し、古代～中世の時代をまとめる	③	テーマに沿った内容でまとめることが出来た	
6	近世	8	・ 近世社会と諸外国とのつながり ・ 史資料の読解・考察	① ②	近世代における基本的知識が理解出来た。 ・ 近世の史資料を通して諸外国との関係を理解出来た。	
7	近代	8	・ 近代社会と諸外国とのつながり ・ 史資料の読解・考察	① ②	近代における基本的知識が理解出来た。 近代の史資料を通して諸外国との関係を理解出来た。	
8	まとめ 現代	4	テーマを設定し、近世～近代の時代をまとめる 現代社会と未来への展望	③	テーマに沿った内容でまとめることが出来た	前期期末考查
9	古代から中世へ	8	事件についての考察・まとめ	①	・ 事件の背景、内容、歴史的意義、その後の影響を理解出来た ・	
後期 10	中世から近世へ)	10	事件についての考察・まとめ 各自で調べたテーマをまとめる	①	事件の背景、内容、歴史的意義、その後の影響を理解出来た	
11	近世から近代へ	10	事件についての考察・まとめ 各自で調べたテーマをまとめる	①	事件の背景、内容、歴史的意義、その後の影響を理解出来た	
12	近代から現代へ	6	事件についての考察・まとめ 各自で調べたテーマをまとめる	①	事件の背景、内容、歴史的意義、その後の影響を理解出来た	
1	総まとめ	2	各自で調べたテーマを発表する	③	多角的な視野からまとめることが出来た。	後期中間考查
		70				

※ 観点別評価①は関心・意欲・態度、②は思考・判断・表現、③は資料活用の技能、④は知識・理解を表しています。

※ 授業計画は進度により前後することがあります。